

前期期末試験対策①

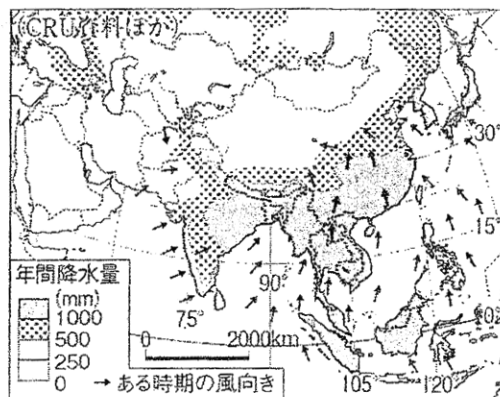
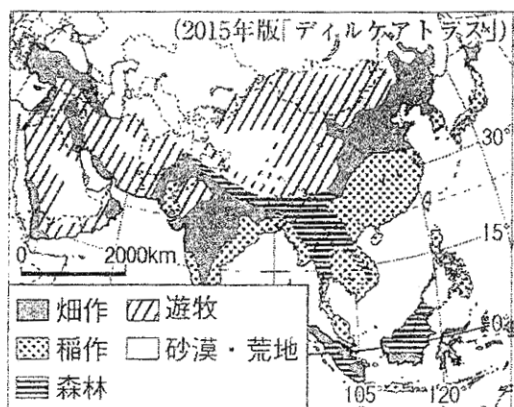
中1 社 会



ダリア「ノーブルライト」

1 世界の諸地域 アジア州

次の地図を見て、(1)～(8)の問いに答えなさい。



(1) 資料1と資料2を比較して読み取れることとして正しいものを、次の1～3の中から1つ選び数字で答えなさい。

- 1:年間降水量が500mm未満の地域では、農牧業がまったく行われていない。
- 2:年間降水量が500mm未満の地域では、遊牧が行われているところがある。
- 3:年間降水量が500mm以上1000mm未満の地域には、主に砂漠が広がっている。

(2) 資料2中に矢印で示した向きに季節風が吹く季節として正しいものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

- 1:春 2:夏 3:秋 4:冬

(3) 資料1と資料2から、稲作が大陸の内陸部であまり行われていない理由として正しいものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

- 1:内陸部では降水量が多く、熱帯雨林が広がっているから。
- 2:内陸部では降水量が少なく、稲の栽培に不向きだから。
- 3:内陸部は森林が多く、林業が盛んであるから
- 4:内陸部は年平均気温の寒暖差が大きく、稲の栽培に不向きだから。

(4) 次の資料は、日本・韓国・中国の首都の人口と、その人口がその国の全人口に占める割合(%)を示したものである。これら3か国の組み合わせとして正しいものを、次の1～6の中から1つ選び数字で答えなさい。

ただし、日本・韓国・中国の首都の人口は、それぞれ東京23区・ソウル市・ペキン市の人口とする。

- 1:X-日本 Y-韓国 Z-中国
- 2:X-日本 Y-中国 Z-韓国
- 3:X-韓国 Y-日本 Z-中国
- 4:X-韓国 Y-中国 Z-日本
- 5:X-中国 Y-日本 Z-韓国
- 6:X-中国 Y-韓国 Z-日本

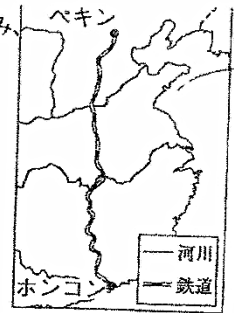
国	首都の人口	割合(%)
X	約991万人	19.3
Y	約965万人	7.6
Z	約2171万人	1.5

<2020推計>

(5) 地図中の●印のペキンからホンコンへ鉄道で旅行したタケトさんが書いた文章を読み、

【A】～【D】に当てはまる組み合わせとして正しいものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

出発した当初は、周辺の農地ではパンやめん類の主原料となる穀物の【A】が栽培されていた。その後、中国の二大河川の一つである【B】を渡った。さらにもう一つの【C】を渡って南下を続けると農地では穀物の【D】が栽培されていた。その生産量は世界の30%近くを占めると聞いた。



1: 【A】小麦【B】黄河【C】長江【D】米

2: 【A】小麦【B】長江【C】黄河【D】米

3: 【A】米【B】黄河【C】長江【D】小麦

4: 【A】米【B】長江【C】黄河【D】小麦

(6) 地図中のAの国の周辺地域の国々を中心に、

ある資源に関する国際組織があり、世界に大きな影響を与えてきた。この組織名をアルファベットで答えなさい。

(7) 地図中のBの国の説明として正しいものを、

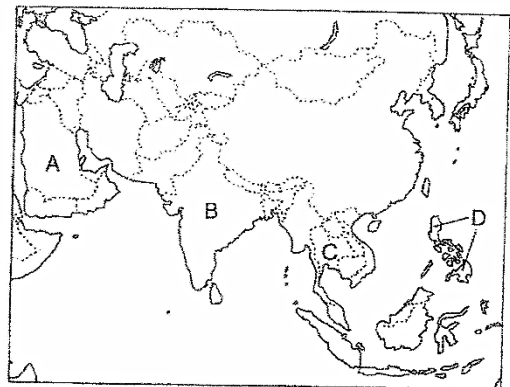
次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

1: 大西洋に面したこの国は、15世紀にコロンブスを援助して新航路を開拓したことで知られている。

2: 多くの人々がヒンドゥー教を信仰しているこの国は、現在世界の国々の中で2番目に人口が多い

3: 東南アジア諸国連合に加盟しているこの国は、近年日本が輸入するバナナの7割以上を日本に輸出している。

4: ナイル川が流れているこの国は、世界遺産に登録されたピラミッドがあることで知られている。



(8) 東南アジアの国々に住む人々はいろいろな宗教を信仰している。CとDの国で主に信仰されている宗教の組み合わせとして正しいものを、次の1～6の中から1つ選び数字で答えなさい。

1: C-仏教、D-イスラム教

2: C-仏教、D-キリスト教

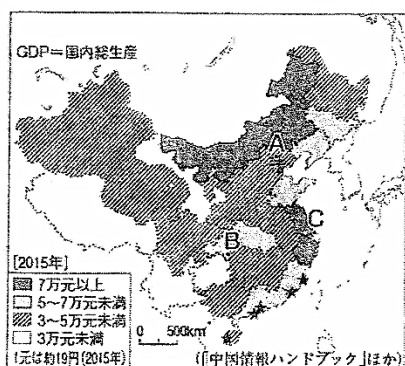
3: C-キリスト教、D-イスラム教

4: C-キリスト教、D-仏教

5: C-イスラム教、D-キリスト教

6: C-イスラム教、D-仏教

次の地図や資料を見て、(9)～(19)の問いに答えなさい。



↑資料1

	X人口	Y人口
1980年 計9.9億人	19.4%	80.6
2015年 計13.7億人	56.1%	43.9

(『中国情報ハンドブック』)

↑資料2 中国の都市人口と農村人口の割合の移り変わり

(9) 中国の首都ペキンを、資料1中のA～Cから1つ選び、記号で答えなさい。

(10) 資料1中の★周辺などの沿海部に設けられた、外国企業を受け入れるための行政地域を何というか。

漢字四字で答えなさい。

(11) 資料2中のX・Yのうち、農村にあてはまるものはどちらか、記号で答えなさい。

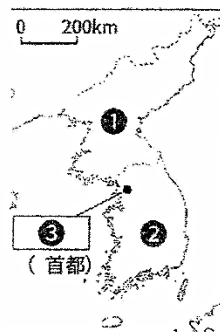
(12) 各地の農産物の特徴を述べた文章として誤っているものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

- 1: 東北は、だいず・こりゃんなどの栽培を中心に畑作がさかんである。
- 2: 華北は、小麦やとうもろこしの栽培を中心とした畑作がさかんである。
- 3: 華中は、オアシス農業や放牧がさかんである。
- 4: 華南は、茶の栽培のほか、米の二期作や三期作がさかんである。

(13) 右の地図中の①～③の組み合わせとして正しいものを、

次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

- 1: ①大韓民国 ②朝鮮民主主義人民共和国 ③ソウル
- 2: ①朝鮮民主主義人民共和国 ②大韓民国 ③ホンコン
- 3: ①大韓民国 ②朝鮮民主主義人民共和国 ③ホンコン
- 4: ①朝鮮民主主義人民共和国 ②大韓民国 ③ソウル



(14) 韓国を説明した次の文章を読み、【A】～【C】に当てはまる組み合わせとして正しいものを、次の1～6の中から1つ選び、数字で答えなさい。

かつての韓国の工業は、衣類などを作る【A】が中心だったが、外国からの資金や技術の援助により、造船や製鉄などの【B】が発展した。しかし、1990年代後半に経済危機が深刻化したことで産業構造が見直され、現在では【C】が主力産業になっている。

1: 【A】重工業 【B】軽工業 【C】ICT関連産業

2: 【A】軽工業 【B】ICT関連産業 【C】重工業

3: 【A】ICT関連産業 【B】重工業 【C】軽工業

4: 【A】軽工業 【B】重工業 【C】ICT関連産業

5: 【A】重工業 【B】ICT関連産業 【C】軽工業

6: 【A】ICT関連産業 【B】軽工業 【C】重工業

(15) 東南アジアで見られるプランテーション作物として誤っているものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

- 1:油やし 2:パナナ 3:コーヒー豆 4:小麦

(16) 日本企業の東南アジア進出が増えた理由として正しいものを次の1～4の中から1つ選び、記号で答えなさい。

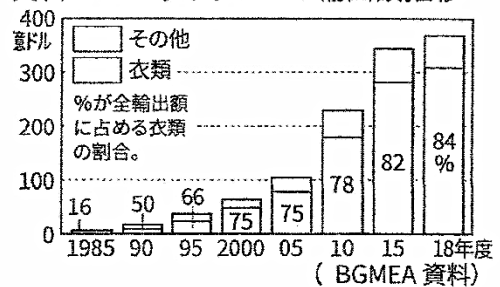
- 1:人口が多いから 2:鉱山資源が多いから 3:英語が話せるから 4:賃金が安いから

(17) インドでは近年、ICT関連産業が発展している理由として正しいものを、次の1～4の中から2つ選び数字で答えなさい。

- 1:数学の教育水準が高いため 2:カースト制の影響を受けるため
3:外国人技術者が多いため 4:アメリカとの時差が半日近くあるため

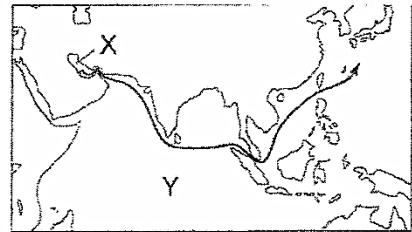
(18) 資料からバングラデシュを支えている輸出品は何か。
またその品目の2018年度の輸出額は約何億ドルか。
それぞれ答えなさい。

資料2 バングラデシュの輸出額推移



(19) 右の地図は中東で算出した石油を積んだタンカーが日本に向かう代表的な輸送航路を矢印(→)で示したものである。図中のX、Yに当てはまる海洋の名称の組み合わせとして正しいものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

- 1:X-ペルシア湾 Y-大西洋 2:X-紅海 Y-大西洋
3:X-ペルシア湾 Y-インド洋 4:X-紅海 Y-インド洋

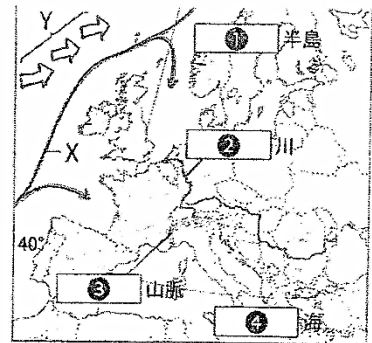


2 世界の諸地域 ヨーロッパ州

次の地図を見て、(1)～(2)の問いに答えなさい。

(1) 右の地図中①～④に当てはまる地形名と

Xの海流名、Yの風の名称をそれぞれ答えなさい。



(2) 右の地図中のaとbの地域の気候はともに温帯気候であるが、雨の降り方が異なる。この2つの地域について説明した文として正しいものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

1: aは四季を通じて雨が降る地域であり、

bはおもに冬に雨が降り夏は乾燥する地域である。

2: aは四季を通じて雨が降る地域であり、

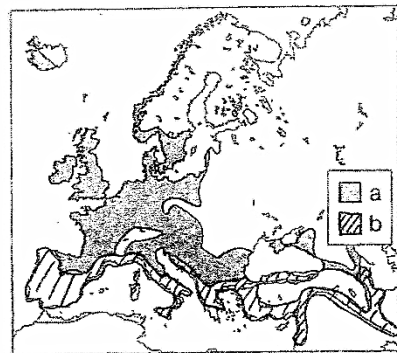
bはおもに夏に雨が降り冬は乾燥する地域である。

3: aはおもに冬に雨が降り夏は乾燥する地域であり、

bは四季を通じて雨が降る地域である。

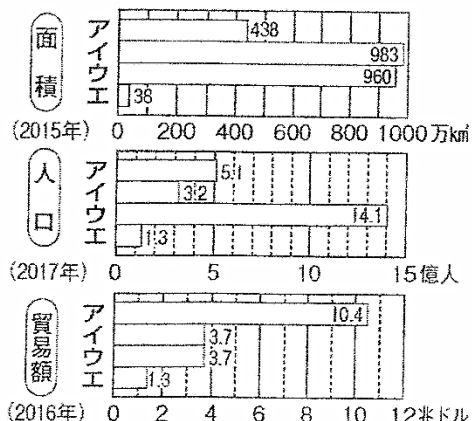
4: aはおもに夏に雨が降り冬は乾燥する地域であり、

bは四季を通じて雨が降る地域である。



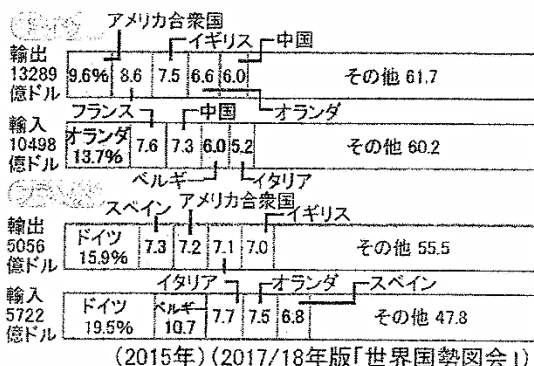
次の資料を見て、(3)～(4)の問いに答えなさい。

資料1 EUと各国の比較



※EUは統計年次の加盟国で算出。
(2017・18年版「世界国勢図会」)

資料2 フランスとドイツの貿易相手国



(2015年) (2017/18年版「世界国勢図会」)

(3) 資料1中のア～エは、日本、中国、アメリカ合衆国、EUのいずれかである。EUにあてはまるものを1つ選び、記号で答えなさい。

(4) 資料2から読み取れることとして正しいものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

- 1:ドイツの輸出相手国上位5か国とフランスの輸出相手国上位5か国は、3か国が共通している。
- 2:ドイツの輸入相手国上位5か国のうち、ヨーロッパ州の国が占める割合は全体の35%を超えている。
- 3:ドイツのアメリカ合衆国への輸出額は、フランスのアメリカ合衆国への輸出額の2倍以上である。
- 4:フランスは、ドイツに対して1000億ドル以上を輸出し、1000億ドル以上を輸入している。

次の文章を読んで、(5)～(8)の問いに答えなさい。

(5) EU加盟国の説明として誤っているものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

- 1:関税がない
- 2:消費税がない
- 3:医師などの資格が共通
- 4:多くの国境の通過が自由

(6) ユーロッパ諸国がEUを結成している目的を説明した次の文を読み、【 】に当てはまる国名として正しいものを、次の1～5の中から1つ選び数字で答えなさい。

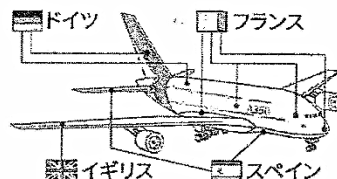
政治や経済の面で【 】などの国に対抗するため

- 1:日本
- 2:アメリカ合衆国
- 3:大韓民国
- 4:ブラジル連邦共和国
- 5:南アフリカ共和国

(7) エアバス社はトゥールーズにヨーロッパ各国で作られた部品を集めて組み立てている。

トゥールーズがある国名として正しいものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

- 1:ドイツ
- 2:フランス
- 3:イギリス
- 4:スペイン



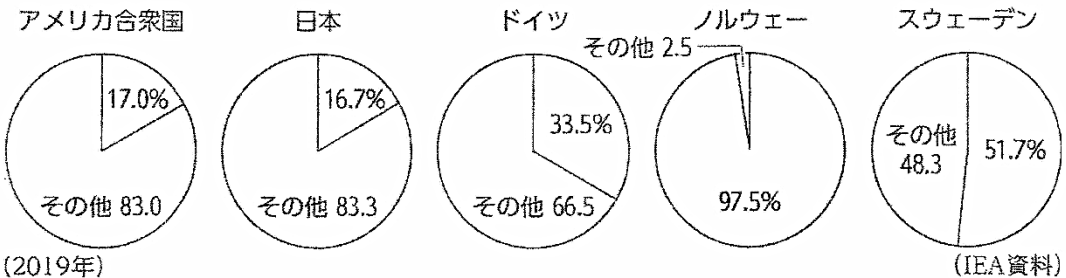
(8) ヨーロッパの工業について説明した文章を読み、下線部の1～4の中から誤っているものを、1つ選び数字で答えなさい。

ヨーロッパでは、イギリスやドイツを中心に、1世界で最初に工業が発達した。2昔ながらの手作業で職人がていねいにつくる伝統が、今も続いている一方で、3情報通信機器などの先端技術産業が成長している。

近年はEU加盟国間で、工業化の進展に違いが出ている。ヨーロッパの他の地域に比べて、4西ヨーロッパの労働者は、他国に働きに出る人々が少なくない

次の資料を見て、(9)～(10)の問いに答えなさい。

資料 各国の総発電量に占める再生可能エネルギーによる発電の割合



(9) 資料から、総発電量に占める再生可能エネルギーの発電割合が最も大きい国の発電割合は、最も小さい国の発電割合に比べて約何%高いか。次から1つ選びなさい。

1:15% 2:30% 3:60% 4:80%

(10) 資料を正しく読み取っているものを、次の1～3の中から1つ選び数字で答えなさい。

- 1:日本は、ドイツに比べて再生可能エネルギーによる発電の割合が高い。
- 2:アメリカ合衆国や日本に比べて、ヨーロッパの国は再生可能エネルギーによる発電の割合が高い。
- 3:ノルウェーの再生可能エネルギーによる発電の割合は、アメリカ合衆国の約5分の1である。

次の地図を見て、(11)～(13)の問いに答えなさい。

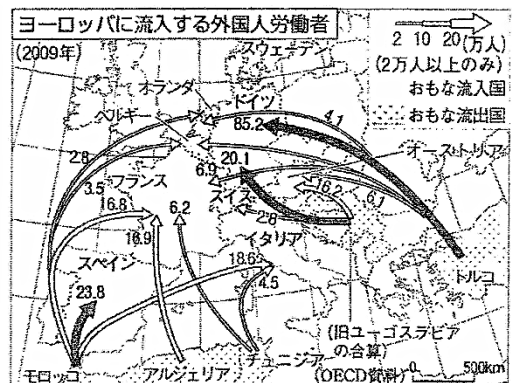
(11) 右の地図中で最も多くの外国人を受け入れている国として正しいものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。

1:スペイン 2:ドイツ 3:フランス

(12) 右の地図中を見て、外国人の多くがヨーロッパに流入する理由を述べたAとBのそれぞれの文章の正誤の組み合わせとして正しいものを、次の1～4の中から選び数字で答えなさい。

A:働く場所を求めてくるから

B:流出国に比べて流入国のほうが賃金が高いから



1:A-正 B-正 2:A-正 B-誤 3:A-誤 B-正 4:A-誤 B-誤

- (13) 外国人が流入することによっておこる問題について述べたAとBのそれぞれの文章の正誤の組み合わせとして正しいものを、次の1～4の中から選び数字で答えなさい。

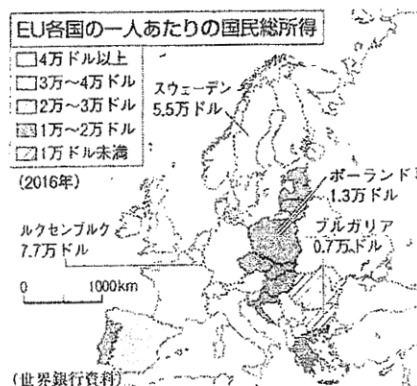
A: 流入国の労働者の働く場所がなくなる
B: 流入国の失業率が下がる

1: A-正 B-正 2: A-正 B-誤 3: A-誤 B-正 4: A-誤 B-誤

次の地図や資料を見て、(14)～(16)の問いに答えなさい。

- (14) 右の図から一人あたりの国民総所得について、最も多い国は最も少ない国のおよそ何倍か。最も近い数字として正しいものを、次の1～4の中から選び数字で答えなさい。

1: 3倍 2: 5倍 3: 8倍 4: 11倍



- (15) ヨーロッパでは、伝統的に地域の自然にあった農業が行われてきた。ヨーロッパの各地域の農業形態を説明した文として正しいものを、次の1～4の中から1つ選び、数字で答えなさい。

- 1: アルプス山脈より南の地域では、夏の雨季にオレンジやぶどう、オリーブなどを、冬の乾季には小麦などを栽培している。
2: ドイツより北のデンマークやオランダでは乳牛を飼い、バターやチーズなどを生産する形態がさかんである。
3: アルプス山脈より北の地域では、豚や牛などの家畜の飼育がおもに行われ、農作物の栽培はほとんど行われていない。
4: イギリス及びアイルランドでは、豊富な森林面積を利用した焼畑農業がさかんである。

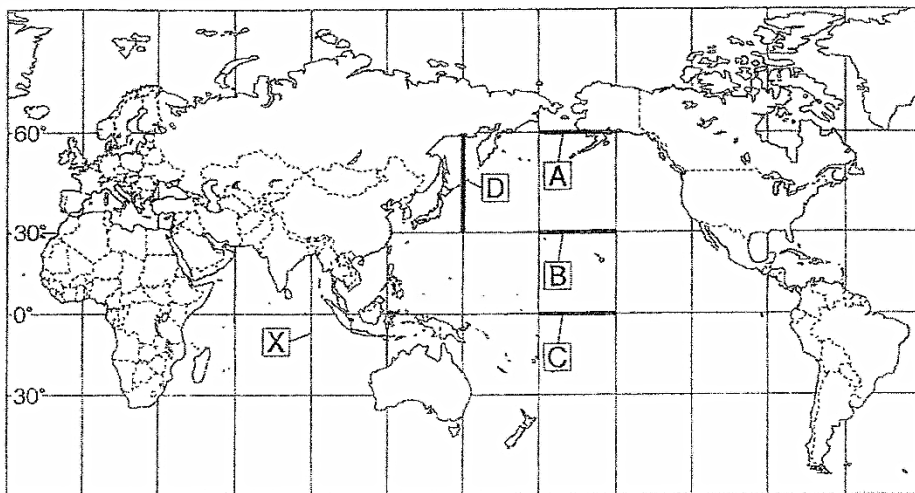
- (16) 表中の1～4はフランス、イギリス、オランダ、スペインのいずれかを示している。オランダに当てはまるものを次の表の1～4の中から1つ選び、数字で答えなさい。

国名	小麦	野菜類	果実類	肉類	牛乳乳製品
1	82	38	5	69	81
2	72	183	135	125	76
3	27	284	22	176	224
4	190	73	57	98	123

(2013年)(%) (2018年度食料需給表)

3 復習問題

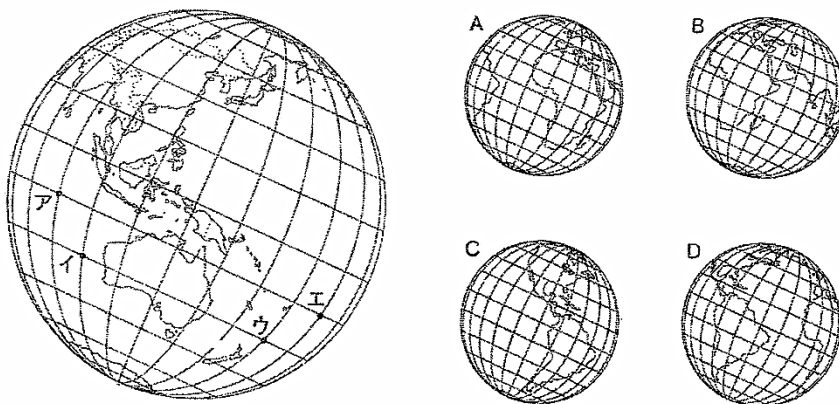
メルカトル図法で描かれた次の図について、(1)～(2)の問いに答えなさい。



※経線は等間隔で引かれている

- (1) 図中の太線A～Dのうち、実際の距離が最も短いものを1つ選び、記号で答えなさい。
 (2) 図中のXの経線は何度を表すか。正しいものを、次の1～4の中から1つ選び数字で答えなさい。
 1: 東経120度 2: 東経90度 3: 東経60度 4: 東経30度

次の図は地球儀を見て作成した略地図である。これを見て、(3)～(4)の問いに答えなさい。



※図の経線は15度ずつ引かれている

- (3) 図を反対側から見た略地図として正しいものを、次の右のA～Dの中から1つ選び、数字で答えなさい。
 (4) 「南緯30度、経度180度」の位置を図中のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

次の表を見て、(5)の問いに答えなさい。

地域	宗教	キリスト教 ローマ・カトリック	キリスト教 プロテスタント	キリスト教 正教会	イスラム教	ヒンドゥー教	仏教
A		14.4	32.4	17.3	26.8	0.3	0.1
B		11.9	20.8	5.8	70.0	99.2	98.5
C		7.3	14.8	2.6	0.3	0.2	0.8
D		24.1	16.4	73.6	2.7	0.1	0.4
中南アメリカ		41.5	13.6	0.4	0.1	0.1	0.1
オセアニア		0.8	2.0	0.3	0.1	0.1	0.1
計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

「世界データファイル2011年版」

(5) 次の表は世界のおもな宗教の信者が各地域にどのくらいの割合でいるのかを示したものである。A・Cに当てはまる地域名の組み合わせとして正しいものを、次の1～6の中から一つ選び数字で答えなさい。

ア：ヨーロッパ州 イ：アフリカ州 ウ：アジア州 エ：北アメリカ州

1：A-ア、C-イ 2：A-ア、C-ウ 3：A-ア、C-エ 4：A-イ、C-ア 5：A-イ、C-ウ 6：A-イ、C-エ

正距方位図法で書かれた次の図を見て、(6)のそれぞれの問いに答えなさい。

(6) 次の【A】～【C】の問いの答えを語群からそれぞれ選び、数字で答えなさい。

【A】 東京から見たカイロの方位(8方位)

【B】 東京から真南に進んだときに最初に通る大陸名

【C】 東京から真東に進んだときに最初に通る海洋名

語群

1：北東 2：南東 3：南西 4：北西

5：ユーラシア大陸 6：北アメリカ大陸

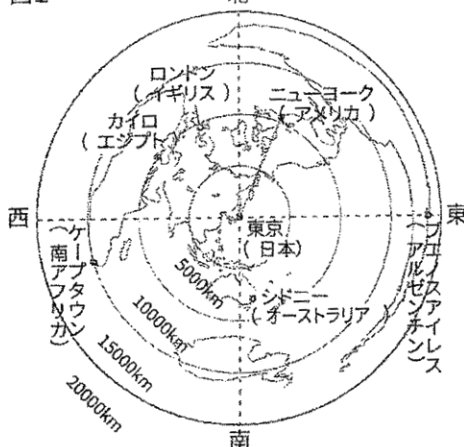
7：アフリカ大陸 8：南アメリカ大陸 9：南極大陸

10：オーストラリア大陸 11：大西洋 12：太平洋

13：インド洋

図1

図2



次の文章を読んで、(7)の問いに答えなさい。

(7) 日本が9月6日正午のとき、モーリタニアのヌアクショット(西経15度)の現地時間は何月何日の何時か。

午前・午後をつけて答えなさい。